

全国の看護学校から注目される先進的な教育



自分自身の五感によってとらえたさまざまな印象について、行き届いた心に向ける訓練された力—これが看護婦であることの《必要条件》である。(第2巻 P.75)

本職の看護婦が、病気の法則、病気の原因、病気の徴候、生命の法則と健康の法則とを認識しなければならない。(第2巻 P.128)

訓練によって私たちが得るべきものは、どのように自分を訓練するか、どのように自分でものを観察するか、どのように自分でものを考えるか。(第3巻 P.303)

私たちは、自分の目と耳と手とを、さらに自分の頭をよく鍛錬して、今自分が受けている訓練の内容を理解し、それを実践に移していかなければならないのです。(第3巻 P.406)

訓練を受けることによってはじめて、看護婦は単に経験の法則によってだけではなく、彼女を導いていく思考や観察の法則に従って行動することができるようになる。(第2巻 P.94)

看護婦は訓練によって自分の本務—生と死、健康という途方もない大きな出来事のただ中で、正確に観察すること・理解すること・正確に知ること・実行すること・正確に報告すること—を知る。(第2巻 P.94)

分野
学年

人間理解と関係発展

- 医療人類学
- 生命倫理
- 生死論

健康の理解

- 看護関係法規
- 社会保障制度

看護の理解

- 異文化ケアへの招待
- 医療安全論
- 総合臨床看護

ケアリングによる共生

- 地域生活支援実習
- 周手術期看護実習
- クリティカルケア実習
- 生活再構築支援実習
- 緩和ケア実習
- 子どもの看護実習
- ヘルスケアチーム実習

看護の創造

- 地域・在宅看護プロジェクト

Goal

相手を思いやりその人らしい人生を享受できるよう、健康と癒しのプロセスを支える役割を担う看護師

3年次

- プログラミング(Basic)
- プログラミング(Advance)
- カウンセリング論
- 看護臨床ポルトガル語

- 病理学

- 薬物療法に伴う看護
- 地域・在宅の看護
- 継続看護
- 災害・緊急時の看護
- 看取りの看護
- 周手術期看護
- セルフコントロール支援
- 難病看護
- 生活再構築支援
- クリティカルケア看護
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の治療に伴う看護
- 緩和ケア
- 症状のある子どもの看護
- 子どもの治療処置に伴う看護
- 病を持つ子どもの生活支援
- 母になる人の看護
- 命の誕生を支える看護
- 母子の健康を支える看護
- 精神の病と法・社会
- 精神の病と生活支援
- 救急・災害看護

- セルフコントロール支援実習
- 命を育む人の看護実習
- 精神看護実習

2年次

在学中に取得できる資格

履修科目：生活環境論

◎福祉住環境コーディネーター2級
福祉住環境コーディネーターとは、高齢者や障がい者に対して住みやすい住環境を提案するアドバイザー。高齢者や障がい者にとって安全で快適な、そして誰もが使いやすい住環境づくりの支援ができるようになります。地域・在宅看護論や実習で資格が活かされます。

- 精神看護実践の学び
- 看護の探究

1年次

- 人間と情報社会
- 生活環境論
- 発達心理学
- 人間とコミュニケーション
- 看護臨床英語
- 家族社会学
- 教育学
- 解剖学
- 臓器機能論
- 生活形態機能論
- 生化学
- マナーと接遇

- 微生物学
- 人間の誕生と病気
- 生体防御機能の病気

vision
教育目的
ホリスティックな人間観と健康観を基盤として、人々の健康への願いに寄り添い、支える看護専門職者を育成する。

- 薬理学
- ヘルスプロモーション
- 公衆衛生学
- 人間と法
- 現代医療と看護
- 生活と健康
- 子どもの成長発達と健康
- 育む性の健康
- 心の健康
- 症状メカニズム
- 成長発達と病気
- 意識と運動の病気
- 生命維持と病気
- 消化・吸収の病気
- 代謝・恒常性の病気

- 看護学への招待
- 看護論
- 看護安全論
- 生活環境を整える看護
- 活動・休息を支える看護
- 食事・排泄を支える看護
- 清潔を保つ看護
- 生命維持を助ける看護
- ヘルスアセスメント
- 診察・検査に伴う看護
- 地域・在宅看護への招待
- 加齢と看護
- リフレクティブプラクティス
- 看護現場への招待
- 生活支援実習

海外研修

3年次には海外へ研修旅行に出かけます。ナイチンゲールが最初に看護学校を創ったロンドン・聖トーマス病院の敷地内にあるナイチンゲール博物館でナイチンゲールの足跡に触れるなど、他では得がたい有意義な経験をしています。研修だけでなく、フィンランド・エストニアの観光も楽しめます。



※新型コロナウイルス感染症の影響により、実施を中断しています。

身に付く力

- 物事を批判的・創造的に考える能力
- 物事の意味や重要性を見極める力
- 知識体験の根本となる知識を深く理解する力

- 思いやりのある賢明な判断を下す能力
- 柔軟かつ独創的な戦略を作り上げる力
- 道徳的・文化的伝統を見極める力

- ケアリング力

- 新しい知識を理解する糸口を見出す力